

感染症情報 4月28日～5月4日

府下小児科186医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	1, 511例(堺市	79例)
②溶連菌感染症	209例(堺市	24例)
③伝染性紅斑	121例(堺市	3例)
④咽頭結膜熱	95例(堺市	10例)
⑤RSウイルス感染症	75例(堺市	3例)

府下292医療機関(堺市25)から

インフルエンザ	169例(堺市	5例)
---------	---------	-----

報告数による順位。前週比16.5%減の2,149件。ゴールデンウィークを含んでいる。感染性胃腸炎が府下で前週から14%減、堺市で前週80例→今回79例。溶連菌感染症が府下で23%減、堺市で前週32例→今回24例。伝染性紅斑が府下で9%減、堺市で前週7例→今回3例。咽頭結膜熱が府下で12%増、堺市で前週19例→10例であった。定点当たり大阪府は0.51、堺市は0.59であった。RSウイルス感染症が府下で56%減、堺市で前週10例→今回3例。

インフルエンザが府下で前週268例→今回169例は37%減。堺市は前週3例→今回5例。

全数把握疾患の百日咳は大阪府で62例、堺市は0例だった。

府下292医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症	249例(堺市	16例)	
大阪府定点	0.85	堺市定点	0.64

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で17%減、定点当たり1.02→0.85。堺市で25例→16例、定点当たり1.00→0.64。

府下292医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症	11,490例(堺市	1,188例)	
大阪府定点	39.35	堺市定点	47.52

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より8%減、定点当たり42.65→39.35、堺市で前回より2%減、定点当たり48.48→47.52であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。